

オリент統一年表

年代	できごと
前1500年頃	ヘブライ人の移住 ⇒ パレスティナ・エジプト
前13世紀頃	モーセの「出エジプト」
前1000年頃	ヘブライ人の統一王国が成立
前7世紀前半	アッシリア王国が全オリентを統一
前587年	ユダ王国が滅亡 ⇒ ユダヤ人のバビロン捕囚(前586年)
前6世紀半ば	アケメネス朝が成立
前334年～前324年	アレクサンドロス大王の東方遠征
224年	ササン朝が成立

新王国での圧政に苦しむヘブライ人を率いて
パレスティナに脱出

約50年後に解放

◎商業の民とユダヤ教

地中海東岸では、前1500年ごろから陸海の交易が活発化
 ○フェニキア人…海上交易(地中海)、拠点シドン、ティルス
 フェニキア文字は、アルファベットの起源となる



↑フェニキア人の交易

○アラム人…内陸貿易、拠点ダマスカス
 アラム語は、国際商業語として広がり、多くの文字の源流となる

○ヘブライ人(イスラエル人)…前1500年ごろにパレスティナに定住し、一部はエジプトに移住
 「出エジプト」…指導者モーセに率いられて、エジプトを脱出



パレスティナに統一王国を建国 都:イエルサレム
 大ダビデ王とソロモン王の時に最盛期
 南のユダ王国と北のイスラエル王国に分裂
 ……前722年に滅亡

ユダ王国は前586年、新バビロニアに征服され、住民はバビロンに連れ去られる(バビロン捕囚)
 ⇒バビロンから解放されたヘブライ人は、帰国後にユダヤ教を確立する

ユダヤ教って？

- ・唯一神ヤハウェを信仰するユダヤ人の宗教、経典は「旧約聖書」
- ・選民思想…神によってユダヤ人は特別な恩恵を与られているとする思想
- ・救世主(メシア)の出現を待望する

◎統一王国の出現

○アッシリア王国…前7世紀に、全オリентをはじめて統一
 ヒッタイト王国から学んだ強力な軍事力(鉄製武器、戦車、騎馬隊)を用いる
 ⇒ 重税と圧政で反乱を招き、前612年に崩壊

リディア・メディア・エジプト・新バビロニア(カルデア)の4王国に分裂

…ユダ王国の住民をバビロンに連行(バビロン捕囚)



前6世紀半ばに、イラン人がアケメネス朝を起こし、リディアとメディアを征服

○アケメネス朝(前550年～前330年)…アッシリア王国滅亡後、オリентを再統一

- 第3代ダレイオス1世のときに最盛期
- ・全土を州に分け、各州に知事(サトラップ)をおいて統治
 - ・監察官(「王の目」「王の耳」)による巡回
 - ・「王の道」の整備

前330年、アレクサンドロス大王に征服されて滅亡

○ササン朝(224年～651年)…パルティアを倒して建国

- シャープール1世、ローマ軍を撃破
- ホスロー1世の時代に最盛期、エフタルを滅ぼす

「ペルシアの都」ペルセポリス
 ダレイオス1世が建設を始め、世界帝国の象徴として、様々な儀式が行われる



イランの宗教

- ゾロアスター教…ササン朝の国教、拝火教、経典『アヴェスター』
- ・善神アフラ・マズダと悪神アーリマンが対立する善悪二元説、最後の審判
- マニ教…3世紀にマニが創設、ササン朝に弾圧される